



京都検定講演会

2022年度 年間スケジュール

京都

シリーズ講座

会場：京都経済センター／京都新聞文化ホール

※会場は受講票でご確認ください。

A

テーマ：武家政権を支えた家臣達

講師：山村 純也 氏（株式会社らくたび 代表取締役）

武家政権の執務遂行を託された家臣達、その協力体制と対立構造が政権にどのように影響を与えたかを見ていきます。

回次	開催日時	テーマ
第1回	4月16日（土）13:30～15:30	鎌倉幕府と鎌倉殿の13人
第2回	6月18日（土）13:30～15:30	室町幕府と三管領四職
第3回	2023年2月18日（土）10:00～12:00	豊臣政権と五大老五奉行

B

テーマ：幕末、動乱の京都

講師：木村 武仁 氏（幕末維新ミュージアム・霊山歴史館 学芸課長）

幕末、脱藩浪士や諸大名が京都に集まってきて朝廷を動かし、幕府に政治改革を迫ろうとしました。そこで起こった10大事件を紹介します。

回次	開催日時	テーマ
第1回	4月16日（土）10:00～12:00	幕末京都10大事件前編 安政の大獄から禁門の変まで
第2回	6月18日（土）10:00～12:00	幕末京都10大事件後編 大政奉還から鳥羽伏見の戦いまで

単発講座

C

テーマ：京都の企業と技術～発祥の地から学ぶ～

講師：山村 純也 氏（株式会社らくたび 代表取締役）

開催日時：9月17日（土）10:00～12:00

京都は歴史と伝統というイメージが定着していますが、常に生き残るための新しい挑戦、技術革新を続けた結果が、歴史、伝統となったといえます。今も京都を支える企業や技術がどのように生み出されたのか、発祥の地を取り上げながら学んでみましょう。

★京都商工会議所 140 周年記念講演

D

テーマ：京都を支えた食文化

講師：山村 純也 氏（株式会社らくたび 代表取締役）

開催日時：9月17日（土）13:30～15:30

暮らしの中で育まれ、発展してきた京の食文化、京都ならではの魅力に迫ります。後半には月桂冠大倉記念館（月桂冠株式会社）と Taiwa Museum（学校法人大和学園）のご担当の方に施設や同社の食にまつわる歴史などについてお話しいただきます。

★京都商工会議所 140 周年記念講演

E

テーマ：今年一年の京都の話題・時事を振り返る —京都開催—

講師：塩原 直美 氏（京都観光おもてなし大使）

開催日時：11月12日（土）①10:00～12:00／②13:30～15:30

2021年10月～2022年10月（予定）の京都新聞に掲載された記事から観光関連の時事や話題になった事柄を取り上げ、説明・解説します。（配付資料は東京開催と共通）

①・②は同じ内容です
どちらかをお選びください

F

テーマ：^{パワースポット}京都三山に育まれた 聖地 ～神秘、伝説、祭祀～

講師：丘 眞奈美 氏（京都ジャーナリズム歴史文化研究所代表・歴史作家）

開催日時：2023年2月18日（土）13:30～15:30

京都三山（東山、西山、北山）にある聖地の神秘、伝説、祭祀を紹介しながら日本人の精神世界（魔界）と関連付けてレクチャーします。

協力：京都伝統文化の森推進委員会（事務局：京都市 産業観光局 農林振興室 林業振興課）

【受講料】 各回 2,750円

【定員】 各回 100名 (申込完了順/定員になり次第締切) ※新型コロナ感染状況により、定員を見直す場合があります。

【会場】 京都経済センターまたは京都新聞文化ホール ※詳細は受講票でお知らせします

【申込方法】 (受付: 電話・FAX・ホームページ)

(1) FAXの方は本「受講申込書」にご記入の上ご送信ください。

(2) 電話・FAXにてお申し込みをいただいた方には受講票を郵送します。振込用紙(請求書)を同封しますので、記載のコンビニエンスストアにて期日までにご入金ください。

(3) お振込み済の払込受領証を、受講票の所定の位置に貼り付けて当日ご持参ください。会場にて回収します(受講票は当日まで紛失されませんようご注意ください)。

※ホームページからクレジット決済を選択された方は入金確認メール、コンビニ決済を選択された方は1週間前までに届く受講票メールをご確認いただき、当日会場にて記載の受講票URLをクリックして、受講票の画面を表示するか、プリントしたものをご提示ください。

【注意事項】 下記の注意事項を必ずお読みいただき、ご了承いただいた上でお申込みください。

(1) 申込期間は開講日の6日前までといたしますが、申込期間内にお申込みが定員に達した場合には、その時点で締め切りとなりますので、お早めにお申込みください。

(2) お支払期限までに受講料のお振込みをお願いします。お支払期限が切れた場合は京都新聞文化センターにご相談ください。既納の受講料は主催者都合による講座中止のほかは、理由の如何を問わず返金いたしません。

(3) 都合により、講師、日程、会場、内容の変更がある場合がございます。

(4) 受講票と振込用紙はお申込書到着後、2週間以内の発送を予定しています。届かない場合は京都新聞文化センターまでお問い合わせください。(連休、お盆、郵便事情等により遅れる場合があります)

(5) 会場内での飲食はお断りいたします。

(6) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講師や事務局のマスク着用の他、室内の換気、他の受講者と間隔を空けるなどの対策をいたします。受講者の皆様もマスクの着用をお願いいたします。

(7) 災害等で講演会の開催が危ぶまれるときは、開催日の前日までにホームページに掲載いたします。

お申込・お問合せ 京都新聞文化センター https://kyoto-pd.co.jp/index_cult.php

TEL: 075-213-8141 FAX: 075-213-8139



文化センターHPはこちら

FAX: 075-213-8139 京都新聞文化センター宛 2022年度 京都検定講演会〔京都〕受講申込書

氏名	ふりがな
	漢字
[希望講座] ご希望コースの□欄にチェックし、合計金額をご記入ください。	
A 武家政権を支えた家臣達 ☐ 1 ☐ 2 ☐ 3	
B 幕末、動乱の京都 ☐ 1 ☐ 2	
C 京都の企業と技術 ☐ 1	
D 京都を支えた食文化 ☐ 1	
E 一年の話題・時事を振り返る(同内容のためどちらかを選択→) ☐ 1 ☐ 2	
F 京都三山に育まれた聖地 ☐ 1 2,750円× 計 ___ 回 ■合計金額 _____ 円	
[現住所(お住まい)] 〒 _____	
TEL _____ FAX _____ E-mail. _____	
[緊急連絡先] (臨時休講など緊急の場合にいずれかの方法でご連絡いたします)	
TEL _____ FAX _____ E-mail. _____	

※ご記入頂きました個人情報は、京都新聞文化センター・京都商工会議所の京都検定・関連事業・講演会の管理・運営のため、各種連絡・情報提供に利用させて頂くほか、講師に参加者名簿(氏名のみ)として提供する場合がございます。

主催：京都新聞文化センター

共催：京都商工会議所



京都検定講演会

2022 年度 年間スケジュール

東京

会場：大正大学／全国家電会館

※会場は受講票でご確認ください。

シリーズ講座

G

テーマ：「京都の履歴書」～はい、自己PRを、どうぞ～

講師：塩原 直美 氏（京都観光おもてなし大使）

人物に限らず地域や社寺、文化・芸能にも歴史や特長、その足跡があります。それを履歴書スタイルで整理し、魅力に迫ります。

回次	開催日時	テーマ
第1回	5月21日（土）13:00～15:00	岡崎・西陣・大原…地域の履歴書～その1～
第2回	10月1日（土）13:00～15:00	京都と共に歩んだ藤原氏の履歴書
第3回	2023年1月21日（土）13:00～15:00	真言宗の寺と誕生1250年・空海の履歴書
第4回	2023年3月11日（土）13:00～15:00	二条城や伏見城、淀城など、城の履歴書

H

テーマ：「武家政権の立役者の戦い」

講師：山村 純也 氏（株式会社らくたび 代表取締役）

鎌倉時代から幕末まで、700年近く続いた武家政権。その立役者となった武士と政権を奪われた朝廷側との対立を検証します。

回次	開催日時	テーマ
第1回	5月21日（土）15:30～17:30	北条義時 VS 後鳥羽上皇 ～武家政権の開始へ～
第2回	2023年3月11日（土）15:30～17:30	徳川家康 VS 後水尾天皇 ～武家政権の完成へ～

I

テーマ：「時代を彩る戦記物を読む！」

講師：八柏 龍紀 氏

中世の時代には、いろいろな戦記物が書かれ、語られてきました。そのなかでこれだと思う『平家物語』と『太平記』の面白さをお話しします。

回次	開催日時	テーマ
第1回	10月1日（土）15:30～17:30	時代を彩る戦記物 part I：「祇園精舎の鐘の声、と建礼門院の寂光院」
第2回	2023年1月21日（土）15:30～17:30	時代を彩る戦記物 part II：「はたして正義はありや？」～鎌倉幕府滅亡と後醍醐の失敗

単発講座

J

テーマ：「今年一年の京都の話題・時事を振り返る」—東京開催—

講師：塩原 直美 氏（京都観光おもてなし大使）

開催日時：11月26日（土）①13:00～15:00／②15:30～17:30

→①・②は同じ内容です。どちらかをお選びください。

2021年10月～2022年10月（予定）の京都新聞に掲載された記事から観光関連の時事や話題になった事柄を取り上げ、説明・解説します。（配付資料は京都開催と共通）

【受講料】 各回 2,750円

【定員】 各回 100名 (申込完了順/定員になり次第締切) ※新型コロナ感染状況により、定員を見直す場合があります。

【会場】 大正大学または全国家電会館 ※詳細は受講票でお知らせします

【申込方法】 (受付: 電話・FAX・ホームページ)

(1) FAXの方は本「受講申込書」にご記入の上ご送信ください。

(2) 電話・FAXにてお申し込みをいただいた方には受講票を郵送します。振込用紙(請求書)を同封しますので、記載のコンビニエンスストアにて期日までにご入金ください。

(3) お振込み済の払込受領証を、受講票の所定の位置に貼り付けて当日ご持参ください。会場にて回収します(受講票は当日まで紛失されませんようご注意ください)。

※ホームページからクレジット決済を選択された方は入金確認メール、コンビニ決済を選択された方は1週間前までに届く受講票メールをご確認いただき、当日会場にて記載の受講票URLをクリックして、受講票の画面を表示するか、プリントしたものをご提示ください。

【注意事項】 下記の注意事項を必ずお読みいただき、ご了承いただいた上でお申込みください。

(1) 申込期間は開講日の6日前までといたしますが、申込期間内にお申込みが定員に達した場合には、その時点で締め切りとなりますので、お早めにお申込みください。

(2) お支払期限までに受講料のお振込みをお願いします。お支払期限が切れた場合は京都新聞文化センターにご相談ください。既納の受講料は主催者都合による講座中止のほかは、理由の如何を問わず返金いたしません。

(3) 都合により、講師、日程、会場、内容の変更がある場合がございます。

(4) 受講票と振込用紙はお申込書到着後、2週間以内の発送を予定しています。届かない場合は京都新聞文化センターまでお問い合わせください。(連休、お盆、郵便事情等により遅れる場合があります)

※東京会場につきましては、会場が決まり次第の発送の予定です。

(5) 当日は、会場内での飲食はお断りいたします。

(6) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講師や事務局のマスク着用の他、室内の換気、他の受講者と間隔を空けるなどの対策をいたします。受講者の皆様もマスクの着用をお願いいたします。

(7) 災害等で講演会の開催が危ぶまれるときは、開催日の前日までにホームページに掲載いたします。



お申込・お問合せ先 京都新聞文化センター https://kyoto-pd.co.jp/index_cult.php

TEL: 075-213-8141 FAX: 075-213-8139

文化センターHPはこちら

FAX: 075-213-8139 京都新聞文化センター宛 2022年度 京都検定講演会〔東京〕受講申込書

氏名	ふりがな
	漢字
【希望講座】 ご希望コースの□欄にチェックし、合計金額をご記入ください。	
G 京都の履歴書 □1 □2 □3 □4	
H 武家政権の立役者の戦い □1 □2	
I 時代を彩る戦記物を読む □1 □2	
J 一年の話題・時事を振り返る (同内容のためどちらかを選択→) □1 □2	
2,750円 × 計 _____ 回: ■合計金額 _____ 円	
【現住所(お住まい)】 〒 _____	
TEL _____ FAX _____ E-mail. _____	
【緊急連絡先】 (臨時休講など緊急の場合にいずれかの方法でご連絡いたします)	
TEL _____ FAX _____ E-mail. _____	

※ご記入頂きました個人情報、京都新聞文化センター・京都商工会議所の京都検定・関連事業・講演会の管理・運営のため、各種連絡・情報提供に利用させて頂くほか、講師に参加者名簿(氏名のみ)として提供する場合がございます。